

第五十七議會に送られた ル大統領の教書

民主主義と國防強化を強調

獨裁政治を攻撃

伯國珈琲新政策に 中米諸國打撃甚大

近々對策研究に會議開かれん

往年のヘゲモニー再現期待

あす開通式を行ふ

葡萄國際電話

兩國顯官らモシ／＼交換

埃及棉大豊作

收穫豫想千百万カンター

來年度豫算に計上した

米國膨大軍事費

ル大統領の指示する十億弗

パナナ粉を

混成パンに利用

美味で滋養分あり

往年のヘゲモニー再現期待

事件の平和的解法、軍備減少

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

るものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

るが、該混成パンの經濟強化に

つた効果バナナ粉を使用すれば

味わい満足なり滋養分も増し他に

出来ない澤山の潤滑バナナの利用

字推定額十億八千八百十萬弗に比

其の軍艦代替費に一億二千二百五

更に

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

ものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

るが、該混成パンの經濟強化に

つた効果バナナ粉を使用すれば

味わい満足なり滋養分も増し他に

出来ない澤山の潤滑バナナの利用

字推定額十億八千八百十萬弗に比

其の軍艦代替費に一億二千二百五

更に

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

ものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

るが、該混成パンの經濟強化に

つた効果バナナ粉を使用すれば

味わい満足なり滋養分も増し他に

出来ない澤山の潤滑バナナの利用

字推定額十億八千八百十萬弗に比

其の軍艦代替費に一億二千二百五

更に

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

ものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

るが、該混成パンの經濟強化に

つた効果バナナ粉を使用すれば

味わい満足なり滋養分も増し他に

出来ない澤山の潤滑バナナの利用

字推定額十億八千八百十萬弗に比

其の軍艦代替費に一億二千二百五

更に

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

ものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

るが、該混成パンの經濟強化に

つた効果バナナ粉を使用すれば

味わい満足なり滋養分も増し他に

出来ない澤山の潤滑バナナの利用

字推定額十億八千八百十萬弗に比

其の軍艦代替費に一億二千二百五

更に

事件の増加を示してゐる、前十二

月のこき對外貿易は五十一

万七千六百九十六億に達し、

於ける月輸出の最高記録が

作り、是に近接輸出分を加へれば

百四十五万五千五百五十六億

となり、さらに商談成立の先駆

出分を加へば十二月のヨコ

シオ珈琲は伯國が往年のヘゲモニ

ーーを急速に挽回し再び珈琲界

に君臨していく事を示してゐる

ものである

の如き事件を惹起されても米政

府は是等の挑發を容れても好

きを示した。

この件は伯國のヘゲモニー

でも國內で出来るものは出來る丈

國產品で間に合ひやさ先づ手始

め莫大なる伯國の海外輸出を余

冬期作物として ライ麦の栽培

セントイオイ
(イオイ) 国で
セントイオイ (イオイ) イオイ

一〇〇キロの粒から七五キロの粉
が出来。一〇〇キロの粉で一四〇
キロのパンが出来。

薑は麥類中最良で、青刈すれば冬
も新しく、日本人で知つてゐる人
は甚だ少い。栽培の本場は中國で
所依つては小麥、大麥より澤山も
作つてゐる。蜀遂、ボーランド、
スコットランドでは主食料品で、これで出
来たパンは所謂黒パンである。特
殊の香氣が有つて味も普通のパン
より濃厚でなく、捨て難い風味
がある。塵市でも獨逸人のレスト
ランでは必ず黒パンが出る。ゼー
ルミ黒パンは獨逸人の自慢して止
まないところ、我等の白い御飯も
清酒をいつた處であらう。黒パン
は焼いてから時日を経てもいつも
フッタミ軟かいのが特長である。
(土地) 小麥、大麥は根が
より深く、耐性土か
鐵くて、耐性土か
鐵つて、相応作る。骨が折れるがラ
イ麦は此點非常に樂である。頑健
無比で、強さにおいては冬作物中
のミヨに比する事が出来る。土
地に對する好みも少く極く軽い土
から重粘土如何なる土地にでも出
来、聖州試験場の成績を見ても小
麥よりすこし收穫が取つてゐる。
(栽培) 抵抗力が強い作物
だから、冬極楽、冬極寒で
試験場の話では種を撒き放しに
して草けりもせずに於ても結構
収穫があると言つてゐる。下種は
四一月中アルケール當り種二百
キロ位、撒播の場合は二割
増し。

收穫の注意は完熟せずに早い
目で刈り取る事、春ち易いからで
ある。稻と同様ただば樂に精運
が出来る。

（生産額） 小麥より收穫

量は多い。大

體普通の地方の所なら城三千キ
ロは見られる。少々地味の良い場
所なら五千キロ位は稀でないそ
うな。聖州の土地柄には小麦より此
の方が適作物と云へる。

（農事） 便覧

農家

農業經濟時評

カナルネ(農)

ボルコ内

五

一、四年目から收穫が初まり十年
で成樹になります。

二、今の市場は品がすぐれ大型

高價ですが貰う時期が来れば一針
秋には必ず植えられよ

る。但し先般ハナ會議で伯

國組し易しと見た此等國は散々

伯國代表を見出した。それに價

値した伯國は先般の抑非政策を飛

出させた者である。其の結果此等

諸國は經濟上、完全にハタバタ

所が困つたのはホク米で此等諸

に對する合衆國の資金たらや生や

さるを得ない。

然し中米諸國は珈琲を交

んで實に深陥な對立がある。一

方立てれば一方立らず、ホク米を

しても兩者共に抜ききらぬ關

係もあり、此處の如何様に修める

つもりか仲々見付てもある。

現在珈琲の年生産は大陸二千五

百萬袋、内伯國は一千五百萬袋他

國が一千萬袋である。今後は伯

國政がから下級品の貿易が奢

し、結局過剰品は生産諸國に均分

されると、他生産国では、輸出

可能品に於て急激な値下りしで、

其の打撃たるや大したものである。

今度の他國に於ける苦惱は、伯

國が數年間調査してゐるから

では實に數年間調査してゐるから

例へホク米が調停役でも、今更他

國を救ふ爲に自己が犠牲となる想

は容易に承認せんが、伯國では御

功し、現今は他國が抑非一本で

苦は樂の種を言ふが、實際問題を

非單作の危險を充分得し得、各方

にてある。因縁はめぐる小車であ

る。今度若し會議があるとすれば

事だらけ、現今は他國に苦しめられ

る事だらけ、現今は他國が抑非一本で

苦は樂の種を言ふが、實際問題を

非單作の危險を充分得し得、各方

にてある。因縁はめぐる小車であ

る。今度若し會議があるとすれば

事だらけ、現今は他國に苦しめられ

る事だらけ、現今は他國が抑非一本で

苦は樂の種を言ふが、實際問題を

非單作の危險を充分得し得、各方

にてある。因縁はめぐる小車であ

る。希望者は

してゐる。養鯉に興味ある人に就

</